



# 高潮

<前提条件>

- ・台風の規模：昭和34年9月に上陸した伊勢湾台風クラス（940hPa）
- ・台風の進路：市川市の被害が最も大きくなる進路
- ・潮位：東京湾千葉港の朔望平均満潮位を想定
- ・海岸保全施設：正常に機能

（国土交通省港湾局が平成21年4月に公表）

この地図は、昭和34年9月に上陸した伊勢湾台風クラス（940hPa）の巨大台風が襲来し、被害が最も大きくなる進路を通過した際に高潮が発生した場合の浸水範囲とその程度を示したものです。浸水の深さは地盤の高さを基準にしています。



## 千葉県参考図

この図は、想定し得る最大規模の高潮が発生し、海岸施設や河川堤防が決壊するなど最悪のシナリオを任意に設定した場合に、浸水が想定される区域を示したものです（平成30年11月に千葉県が作成）

